1	組織名称(略称)	OpenDaylight Project (略称 OpenDaylight)			
		http://www.openday	<u>/light.org/</u>		
2	分類	活動目的	実装仕様化·相互接 続性検証	対象分野	情報通信(インフラ関連)
	技 術 M A P	活動エリア(注1)	-2	活動技術(注2)	-1
3	目 的	SDN(Software-Defi	ned Network)/ NFV(N	etwork Functions \	Virtualization)を実現す
				Ěし、オープンソース	ソフトウエアとしてユー
		ザやベンダに提供す			
		-	ワークの大幅な機能性		レベルを向上させる。
			は標準の開発は行わな		シーン・ナスカン
			en Networking Foundat ONFのOpenFlowはSDN		
		(http://www.openda	aylight.org/bylaws Sec	ction 1.4 Purpose	
		http://www.openday	light.org/faq FAQ.19)	
4	組織構成	*Board of Directors 理事会 ガバナンス、マーケティングおよび運用上の意思決定などを行う。			
		· ·	アテイングおよい連用上 ng Committee(TSC) 技		ブ ク。
			ig Committee(130) 投)設計と開発の活動を監		
		*End User Adviso		1 目 7 0 0	
		TSCと開発者コミュニティに技術的、戦略的なガイダンスを提供する。			供する。
		*Projects Listに75プロジェクトが記載されている。			
		(https://wiki.opendaylight.org/view/Project_list)			
5	参加资格	会員には次の6つの	クラスがある。有料メン	バの会費については	は明記されていない。
	会 費	1 Dietieum Member	·s(プラチナメンバ) 有料	以 ※議決権あ	LI
		-	s(フラアアグラハ) 何か ser Members(戦略的エ		
		Sociation End Oc	or momboro (
		③Gold Members(⊐	「一ルドメンバ) 有	料 ※議決権を	
		④Silver Members(シルバメンバ) 有料 ※議決権あり			
		⑤Individual Committer Members(個人コミッタメンバ)			
		⑥Associate Members(準会員) 個人やオープンソースプロジェクト、無料 プロジェクトとコミュニティに無料で参加できる。			エクト、無料
			aylight.org/bylaws Sec		f Membership
		https://www.ope	endaylight.org/faq FA0	Q.26)	
6		Board Members:9人 & Staff:10人 Lumina Networks、AT&T、Red Hat、Cisco Systems、Ericsson、CTO Group、NEC C			
	(2017年9 月現在)			Systems, Ericsson,	CIO Group NEC C
	(注3)	orporation of America (2名は所属不明) (https://www.opendaylight.org/leadership/)			
	\(\ldots - \)	\11ccp3./ / www.ope	/// (<i>5, ,</i>	
		Platinum Members:	4社 (日系0社)		
			3社 (日系1社: NEC	·	
			28社 (日系2社:富士)		
		(https://www.opend	daylight.org/membership)	
7	他団体・組織との	OpenDaylight Projec	t はLinux Foundationの)下に設立されたプロ	ロジェクト。
	関 係	(参考)Linux Founda	ation: Linux の発展と係	R護を継続するため	のサービスや協力基
		盤を提供することを	目的としたコンソーシア。	ム。2007年に設立さ	れた。
8	TTC活 動 との	■TTCの専門委員会	ミ活動と関係あり ·		
		•Network Vision専門			
		理由: SDN/NFVに	ついての検討が重点的	取組活動となってい	る。(関連するITU-T
	(注4)	SG13でもSDNが課題			
		·網管理専門委員会		CDN/-88+7-#-#	ルの乱もと調本士フェ
		理田: EISI NFV	や TMForum における	SUNI〜関する標準	北の町ざを調宜するこ

		とが重点的取組活動となっている。
		・セキュリティ専門委員会
		理由 : SDNセキュリティについての検討が重点的取組活動となっている。
		・情報転送専門委員会
		ロなし
9	活 動 状 況	Foundation News
		(https://www.opendaylight.org/news/foundation-news)
		June 6, 2017
		OpenDaylight Matures with Carbon Release and New Market Deployments March 13, 2017
		ZTE Deepens Commitment to OpenDaylight Project
		February 20, 2017
		OpenDaylight Project Announces Leadership Transition
		December 8, 2016
		OpenDaylight Project Expands in China with Baidu
		September 26, 2016
		OpenDaylight Project Launches "Powered by OpenDaylight" Program for Ecosystem SDN Solutions
		September 26, 2016
		China Mobile, Leading Chinese Telecommunications Provider, Joins
		OpenDaylight as New Member
		September 19, 2016 OpenDaylight Project Releases Boron for Network-Driven Businesses
		September 19, 2016
		Inocybe Technologies Doubles Down on OpenDaylight
		August 25, 2016
		OpenDaylight Project Hosts Second-Annual SDN Application Contest
		July 28, 2016
		OpenDaylight Project Welcomes Serro as Silver Member
10	設 立 時 期	2013年4月
11	本部所在地	660 York Street, San Francisco, CA 94110.
''	本 叩 別 狂 地	1000 TOTA Street, Salt Francisco, OA 94110.
12	 関連標準化技術	
12	为连标牛心汉例	
13		定款
		https://www.opendaylight.org/about/governance/bylaws
		IPR Policy
		https://www.opendaylight.org/technical-community/ip-policy
		ライセンス条項
	 備 考	https://www.opendaylight.org/technical-community/terms-of-service
	75 mm	実装状況は <u>https://www.opendaylight.org/ecosystem-solutions/find-a-solution</u> に記
		載あり。
		Applications 8件
		Distributions 2件
		Products & Solutions 17件
		Services 7件
14	更 新 年 月	2017年11月
L	1	1

(注1)活動エリアは以下から最も適当な項目を選択し、その番号を記入のこと。

- 2: モバイル系領域を中心に活動を実施
- 1: モバイル系領域の活動を主に、固定系領域の活動も実施
- 0: モバイル系、固定系の両領域にまだがって活動実施
- -1: 固定系領域の活動を主に、モバイル領域の活動も実施

- -2: 固定系領域を中心に活動を実施
- (注2)活動技術は以下から最も適当な項目を選択し、その番号を記入のこと。
 - 3: APL(アプリケーション)領域の活動を実施
 - 2: APL領域の活動を主に、MDL(ミドルウェア)領域の活動も実施
 - 1: APLとMDLの両領域の活動を実施
 - 0: MDL領域の活動を実施
 - -1: NW(ネットワーク)領域の活動を主に、MDL領域の活動も実施
 - -2: NW領域の活動を実施
 - x: 該当せず等
- (注3)日系企業とは親会社が日本企業かどうかで判断する。
- (注4)「TTC活動との関連性」とはTTCの専門委員会の活動と関連しているかを示す記載とし、理由には具体的な専門委員会名と関連している部分等を記載する。